

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学核医学科・先端臨床研究センターでは、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2024年 2月

福島県立医科大学核医学科・先端臨床研究センター

研究課題名

当院における神経内分泌腫瘍(NET)に対する¹⁷⁷Lu-DOTATATE治療の安全性及び有用性についての検討

研究期間

2024年2月 ~ 2027年12月

研究の目的・意義

¹⁷⁷Lu-DOTATATEを用いたpeptide receptor radionuclide therapy (PRRT)は、2021年6月に承認された神経内分泌腫瘍に対する新しい治療法です。しかし国内での治療経験はまだ十分ではなく、日本人における安全性や有用性についてはまだ十分な知見が得られていません。この研究では、当院でPRRTを受けた患者さんを対象に、安全性や有用性について評価、検討します。

研究対象となる方

この研究は、2021年12月~2027年6月の期間に、当院で¹⁷⁷Lu-DOTATATEを用いたPRRTを受けた患者さんが対象となります。当院で行った治療に関する既存のカルテ情報や画像情報を用いて解析しますので、新たな研究対象者の参加や設定はありません。

研究の方法

この研究では、対象となる方の診療情報から年齢、性別、臨床的情報、治療内容、採血・検尿の結果、画像検査結果などの項目についてデータを収集します。

試料・情報の利用を開始する予定日

2024年2月6日

研究組織

研究責任者

福島県立医科大学 先端臨床研究センター 岡本 祥三
役割：研究の統括、倫理委員会申請

PRRT 治療担当者

福島県立医科大学 核医学科・先端臨床研究センター 織内 昇、志賀 哲、岡本 祥三、菅原 茂耕
役割：PRRT の紹介受診診療、適応判断、治療の施行、治療後の経過観察診療

結果解析・討論

福島県立医科大学 核医学科・先端臨床研究センター 織内 昇、志賀 哲、岡本 祥三、菅原 茂耕
福島県立医科大学 医学部 放射線医学講座 伊藤 浩
役割：カルテ情報・画像データの収集、データの解析、結果公表、総括報告書の作成

集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学核医学科・先端臨床研究センターで利用し解析を行います。

この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

研究内容に関する問い合わせ先（研究代表機関）

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学核医学科・先端臨床研究センター 担当：岡本 祥三

電話：024-547-1233 核医学科 外来

2023年12月22日作成(第1.1版)

試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学核医学科・先端臨床研究センター 担当：岡本 祥三

電話：024-547-1111233 核医学科 外来